

## 「クロスメディア展開によるPR」 「太陽の森 デイマシオ美術館」オープン7周年 来館促進プロモーション企画

新冠町にある「太陽の森 デイマシオ美術館」へオープン7周年来館促進プランとして、**来館招待券の読者プレゼントをつけた全道版15段カラー**と、「**写真撮影OKの美術館**」という特色を生かした**Instagramでの写真投稿キャンペーン**を合わせて提案しました。北海道新聞本紙広告だけでなく、キャンペーンのアイデアも提案することで告知一式を任せていただけました。

告知は北海道新聞本紙広告（下記①）のほか、ドライブ旅行者をターゲットとし「道の駅」にも設置される別刷広告特集（下記②）、北海道新聞のニュースと一緒に配信するLINE記事体広告「DIGEST Spot」（下記③）での配信も提案し、幅広い層へリーチすることにこだわりました。

来館招待券の読者プレゼントをつけた全道版15段カラーの紙面掲載後には、入館無料券プレゼント（50組）への応募は532通と、予想を上回る応募数がありました。プレゼントの落選者に対しても、ポストカードと割引券、インスタキャンペーンのお知らせを郵送し、来館促進を図りました。また、「**こんな素敵な美術館があることを今回の広告を見て初めて知りました**」「**遠方からですが広告を見て、ぜひ行ってみたいくなった！**」などの応募コメントも多数いただき、年齢内訳、応募地域などの反響分析もクライアントへ提出し、喜んでいただけました。

Instagramを使った写真投稿キャンペーン期間中には、**別刷広告特集とLINE記事体広告掲載直後の10月3連休に、特に多くのお客さまが来館し、理事長から喜びのお電話をいただいたほど**でした。Instagram投稿数も大幅増となり、以前は月平均4.3件の投稿であったのが、キャンペーン期間で131件の投稿が増え、**SNSでの拡散増**につながりました。

さらに、新冠町と連携したバスツアーができないかというご相談があり、道新観光とのタイアップを提案。結果、新冠町内やデイマシオ美術館をめぐる**バスツアーも催行**することができました。多くの申込があり、当初予定していたバスを増便するほどの反響がありました。

改善策を講じながら、次年度に向けてより効果的な提案をしていきたいと思えます。  
(苫小牧支社営業部 東原光亮)



## ▼記事体広告ページ



Instagramに投稿して温泉へ宿泊券を当てよう！

パリにも東京にもない芸術が、新冠町にある

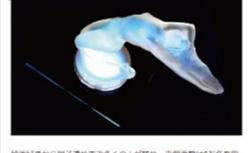
北海道新冠町にある「太陽の森 デイマシオ美術館」は、1988年開館のモダンな美術館。デイマシオの絵画を展示しています。展示室は、約27m、奥行き3mの狭い通路を走り抜けた先には世界最大といわれる壁画が待ち受けています。写真撮影OKの美術館。光や音を駆使して見る多媒体的な展示は、見る者を魅了します。



毎月約1000名が約7mの壁画の展示を堪能。キャンパスに描かれているのは約1000名が約7mの壁画の展示を堪能。キャンパスに描かれているのは約1000名が約7mの壁画の展示を堪能。キャンパスに描かれているのは約1000名が約7mの壁画の展示を堪能。



なお、フランスのガラス工芸家ルネ・フリックのオリジナル作品を展示している特別展も開催中。



絵画好きから親子連れまで多くの人が訪れ、来館者は続々と増加。これを記念し、11月8日まで温泉へ宿泊券が当たるキャンペーンを実施しています。

応募方法は、新聞中に掲載された写真のハッシュタグをつけてInstagramに投稿するだけ。キャンペーン応募はこちらから！



YouTube再生数は約20倍に！

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局（TEL011-210-5713）または 各支社営業部へ（2017.12）

\* ウェブサイトにバックナンバー掲載中！【道新 営業局】で検索！（<http://adv.hokkaido-np.co.jp/>）